

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間
専門科目			九〇分

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔問題〕

次の〔Ⅰ〕、〔Ⅱ〕について回答せよ。なお、〔Ⅰ〕、〔Ⅱ〕は、それぞれ別の解答用紙に記入せよ。

〔Ⅰ〕 次の5問より希望する専攻分野に従って1問を選び、解答せよ。

- 1 〔別掲Ⅰ―1〕
- 2 〔別掲Ⅰ―2〕
- 3 〔別掲Ⅰ―3〕
- 4 〔別掲Ⅰ―4〕
- 5 〔別掲Ⅰ―5〕

〔Ⅱ〕 次の5問から3問を選んで説明せよ。

- a 吉野ヶ里遺跡
- b 養老律令
- c 奉公衆
- d 人掃令
- e 友愛会

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間 九〇分
専門科目			

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔別掲 I・1〕 次の図は長野県棚畑遺跡に関するものである。これを見て、あとの問に答えよ。

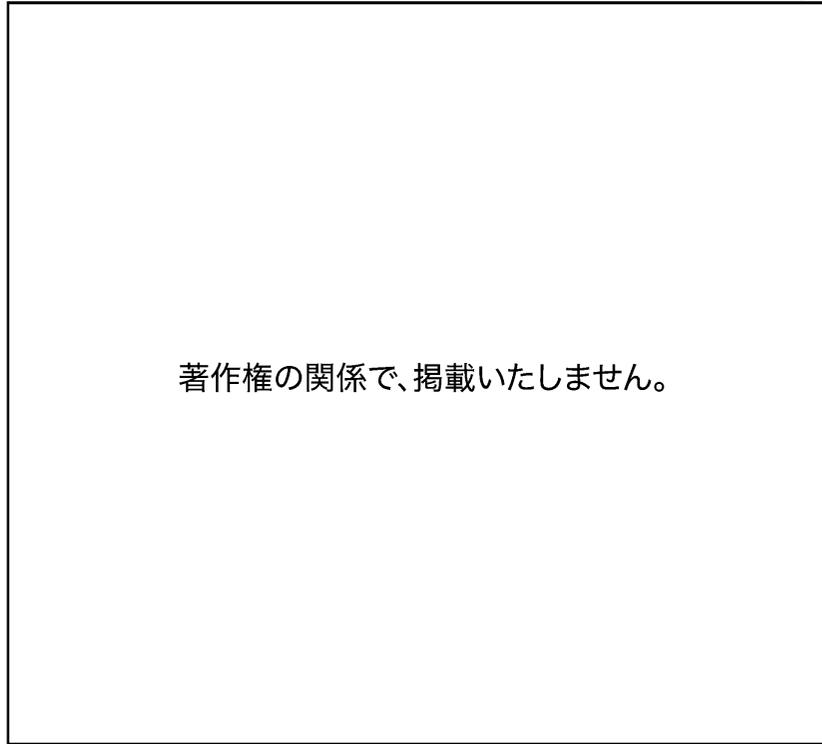


図1 棚畑遺跡遺構配置図

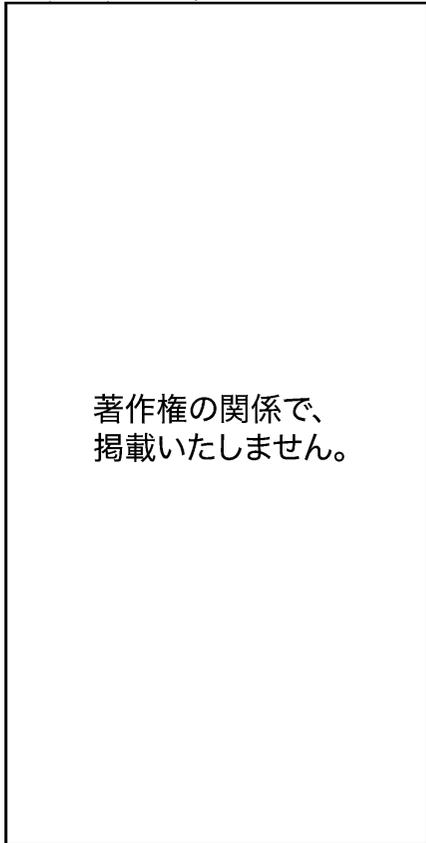


図3 第500号土壙出土土偶

- 問1 この集落遺跡の所属する時代と出土資料の示す時期について答えよ。
- 問2 このような集落の形態と構造について解説せよ。
- 問3 出土資料の土偶について解説せよ。
- 問4 この集落が大きく繁栄した時期の社会の様子についてまとめよ。

【出典】鵜飼幸雄・小林深志ほか 一九九〇 『棚畑 八ヶ岳西山麓における縄文時代中期の集落遺跡』 茅野市教育委員会

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追記したものです。

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間 九〇分
専門科目			

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔別掲 I-2〕 次の史料を読み、続く問いに答えよ。

著作権の
関係で、
掲載いたし
ません。

- 問1 この史料の出典は何か。
- 問2 傍線部ア「朝集使」について説明せよ。
- 問3 a部分を漢字仮名交じりの書き下し文にせよ。
- 問4 a部分について、その意味するところを、律令規定と比較したり、あるいは実態に即したり、さらにはその後の政策の変化にも触れながら論述せよ。
- 問5 傍線部イ「四民」について説明せよ。
- 問6 傍線部ウ「巡察使」について説明せよ。
- 問7 b部分について、この時の中央政府の意図を説明せよ。

【出典】蓬左文庫本『続日本紀』

当該写本から本文を抜き出し、それに句読点、返り点を付して入試問題用に改変した。

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追記したものです。

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	
専門科目	二〇二六年度 秋季	
	試験時間	九〇分

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔別掲I-3〕 次の文書の写真を見て、問いに答えよ。



著作権の関係で、掲載いたしません。

問1 全文を句読点を含む読み下し文に書き直せ。

問2 この文書の内容について説明せよ。

問3 本文書が出された元弘三年（一一三三）頃の社会情勢について説明せよ。

〔出典〕『大新田氏展』（群馬県立歴史博物館、2019年）137頁

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追記したものです。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間
専門科目			九〇分

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔別掲1-4〕 次の史料を読み、あとの問いに答えよ。

著作権の関係で、掲載いたしません。

問1 括弧で囲んだ箇所を全文を翻刻せよ。その際、漢字や仮名、句読点などは、すべて原文どおりとせよ。

問2 この史料が作成された年とその根拠を述べよ。

問3 傍線部について説明せよ。

【出典】孝明天皇宸筆御書状(宮内庁書陵部図書課図書寮文庫所蔵 函架番号509・105)

※出典の記載は過去問題の作成にあたり、追記したものです。

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	
専門科目		
	二〇二六年度 秋季	
	九〇分	試験時間

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《日本史分野志願者用問題》

〔別掲I-5〕 次の史料を読み、あとの問いに答えよ。



- 問1 全文を翻刻せよ。その際、漢字や仮名、句読点などは、すべて原文どおりとせよ。
- 問2 この史料が作成された年とその根拠を述べよ。
- 問3 傍線部について説明せよ。

【出典】国立歴史民俗博物館編『大久保利通とその時代』（歴史民俗博物館振興会、2015年）p.85

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追記したものです。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間
専門科目			九〇分

〔注意〕 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《東洋史分野志願者用問題》

次の2問のうち自分の研究計画に関係の深い方を選び、解答用紙に解答せよ。

1 [別掲 1]

2 [別掲 2]

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	二〇二六年度 秋季	試験時間
専門科目			九〇分

【注 意】 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《東洋史分野志願者用問題》

【別掲 1】 次の文を読み、以下の問に答えよ。

著作権の関係で、
掲載いたしません。

問一 右の文章を書き下し文にしなさい。

問二 右の文章は白居易の「策林」の中の一編であるが、「策林」とはいかなるものか説明しなさい。

【出典】白居易「銷兵数」（『白居易集』中華書局、1979年、1341頁）

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追記したものです。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

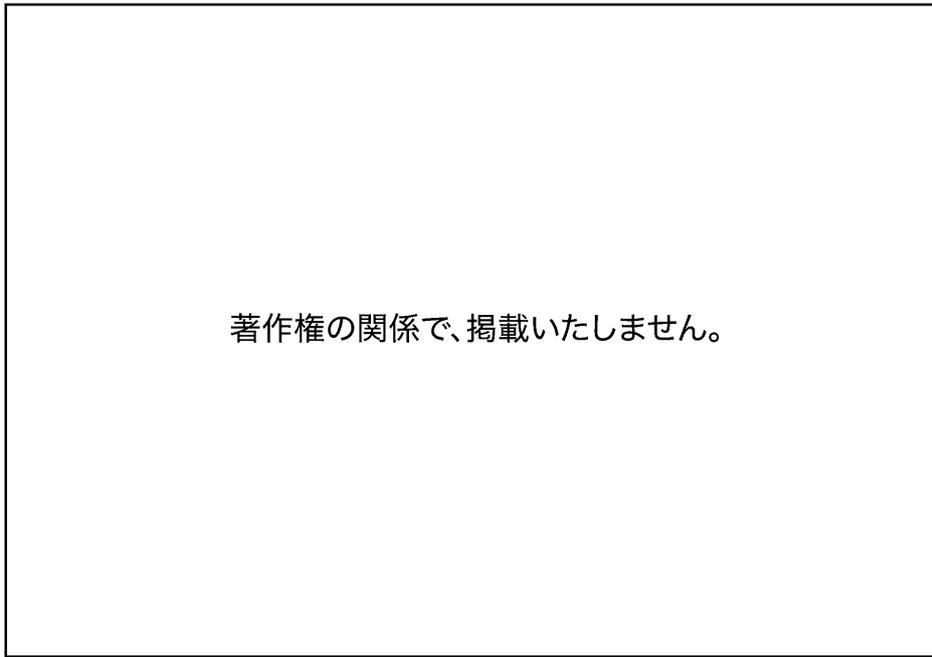
試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	2026年度 秋季	試験時間
専門科目			90分

3/3

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《東洋史分野志願者用問題》

[別掲 2] 次の文を読み、以下の問に答えよ。



問一 上の文章を現代日本語に訳しなさい。簡体字は使用しないこと。

問二 上の図は陪葬墓の壁画である。この壁画の特徴について説明しなさい。

【出典】国家文物局主編『中国文物地図集陝西分冊』西安地図出版社、1998年

※出典の記載は過去問題の作成にあたり追加したものです。

2026年度入学者選抜を実施していないため、過去に実施した試験問題を公開します。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	2025年度 秋季	試験時間
専門科目			90分

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《西洋史分野志願者用問題》

以下の問題1～3のうちから、自分の研究分野に関係の深いいずれか1つを選択して答えよ。
解答用紙には、問題1～3のいずれに対する解答かを明記し、問(1)・問(2)も自分で記すこと。

問題1 以下の英文を読んで、問(1)と問(2)に答えよ。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

【出典：M. H. Hansen, *The Athenian Democracy in the Age of Demosthenes. Structure, Principles and Ideology*, trans. by J. A. Crook, Oxford, 1991, pp. 1-3】

問(1) 下線部(ア)を和訳せよ。

問(2) 前5-4世紀におけるアテナイの国制を下線部(イ)のように評価する理由について、具体的な制度に触れながら論述せよ。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	2025年度 秋季	試験時間
専門科目			90分

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《西洋史分野志願者用問題》

問題2 以下の英文を読んで、問(1)と問(2)に答えよ。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

【出典：Geoffrey Parker(ed.), *The Thirty Years' War*, 1997(2.edition), Routledge: London/New York, 1997, pp.192-193】

問(1) 下線部を翻訳せよ。

問(2) 上の文を参考にして、ドイツにおける三十年戦争の評価がその近代史に与えた影響を論じよ。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

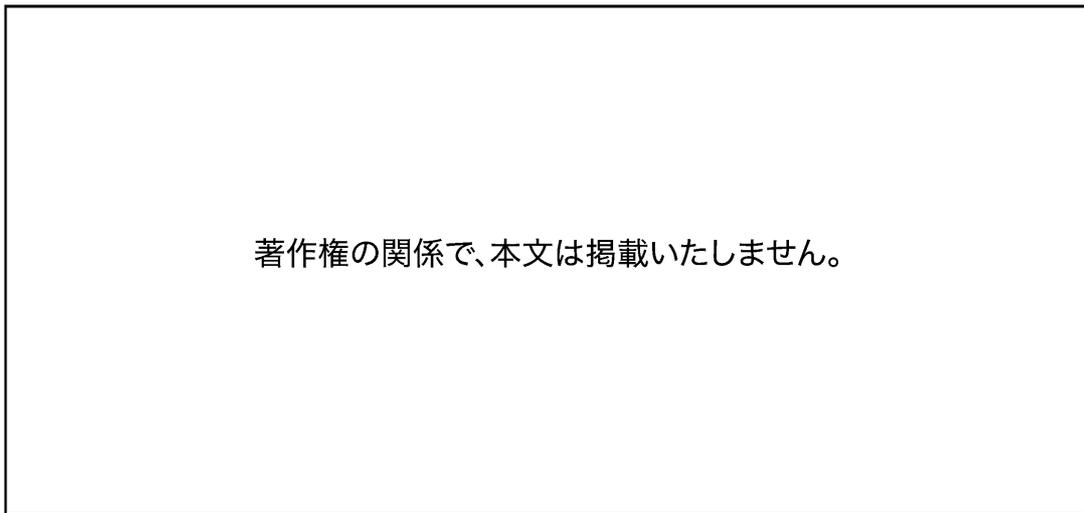
試験科目	人文科学研究科 史学専攻 修士課程《一般》	2025年度 秋季	試験時間
専門科目			90分

3/3

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

《西洋史分野志願者用問題》

問題3 以下の英文を読んで、問(1)と問(2)に答えよ。



著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

【出典：Richard Overy, *The Inter-War Crisis 1919-1939*, [Second revised ed.], Harlow: Pearson, 2010, pp.1-2.】

問(1) 下線部 (a) を和訳せよ。

問(2) 上の英文も参考にしつつ、戦間期の「危機」とそれが後の時代に与えた影響を、欧米の任意の国にそくして、できるだけ詳細に論述せよ。